

水のチカラで発泡する硬質ウレタンフォーム



アクアフォーム



建築物断熱用硬質ウレタンフォームA種3

アクアフォーム って何?

通常はフロンガスを使用して発泡させることが多い発泡ウレタン。アクアフォームは水の力を利用して現場で発泡させます。これにより柱と柱の間や、細かい部分にも隙間なく充填することができます。

A:水とウレタン樹脂 B:合板等のり



隙間のない住宅は省エネルギー性能が高く、冷暖房費を節約できます。アクアフォームは消費電力を節約し、CO₂の削減に貢献します。

1. 高い断熱性と気密性

複雑な構造の住宅も現場吹付け発泡だから隙間なく施工できます。また自己接着力によって躯体との間に隙間ができにくく、長期間に亘って優れた気密・断熱性を維持します。

標準仕様：屋根 115mm
壁・床下 75mm

2. シックハウスも安心

また、人への安全性も考慮し、シックハウスなどの原因とされる有害物質、ホルムアルデヒドも発生させません。暮らす人だけでなく施工する人にもやさしい素材です。

3. 換気システムの効率化

隙間から漏れる空気は漏気といいます。建物に隙間が多いと、穴のあいたストローで水を吸っても吸えないように計画的な空気の流れが作れません。高い気密性があることで初めて空気の流れができ、計画的な換気ができるのです。

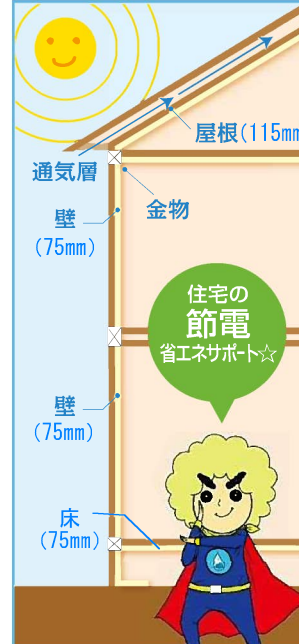
4. 結露抑制

また透湿性も低く断熱材内部に湿気が入りにくいため、躯体内の結露を抑制し、建物の耐久性を高めます。

5. 静かな住空間・吸音性能

アクアフォームの細かな連続気泡構造は吸音性にも優れています。高い気密性により外部の騒音や内側からの生活音の漏れを軽減します。

施工写真



十省エネECOハウスはこんな効果も発揮

- 人、環境への配慮**
水のみで発泡する断熱材「アクアフォーム」は局所的に発泡管を打つ必要がなく、安全に使えます。ホルムアルデヒドも発生させません。施工者の安心・安全はもちろん、地球にやさしい材料を使用しています。
- 光熱費を大幅削減**
隙間の多い構造だから、冷暖房のロスが少なく、今までの一般的な住宅に比べ約2割削減できる。消費電力も半分に削減されます。
- 静かな室内環境を実現**
高い気密性により外部の騒音や内側からの生活音の漏れを抑制し、静かな環境の中で快適にお過ごしいただけます。